

第 89 期

中間事業報告書

自 平成16年4月1日

至 平成16年9月30日



中越パルプ工業株式会社

株主の皆さまへ



株主の皆さまには、ますますご清栄のことと拝察申しあげます。

この夏、日本全国に被害をもたらした台風ならびに過日の新潟県中越地震により被災されました株主の皆様には、心からお見舞申しあげますとともに、一日も早く復旧されますようお祈り申しあげます。

当社の第89期中間期（平成16年4月1日から平成16年9月30日まで）の事業概況につきましてご報告申しあげます。

当中間期におけるわが国経済は、昨年後半からのデジタル家電の需要拡大を中心として回復基調に向かい、中国の急激な経済発展を背景に製造業だけでなく、非製造業など幅広い業種で企業収益や景況感の改善がみられ、景気回復を実感できるようになって参りました。加えて、雇用・所得環境の改善に伴い緩やかながらも個人消費に明るい兆がみられるなど、バブル崩壊後の長引く景気低迷からようやく脱して自律回復の様相をみるに至りました。

紙パルプ業界におきましては、景気回復を背景にアテネ五輪による新聞用紙の出荷増や好調なIT産業、デジタル家電、そして猛暑による季節商品の需要増等による折り込みチラシ、パンフレット、マニュアルなど商業印刷向け用紙の販売が引き続き堅調に推移いた

しました。

このような状況のもと当社は、品質対策、環境対策、原価削減に積極的に取り組むとともに、製品構造の再構築や棚卸資産の圧縮など諸施策を実行して参りました。

一方、販売面では価格の復元を優先課題としながら、販売数量の確保に努めてまいりましたが、総じて価格は軟調に推移しました。

この結果、当中間期の販売量は45万3千トン（前中間期比4.5%の増販）、売上高は472億1千1百万円（同2.9%の増収）、経常利益は13億8千7百万円（同23.7%の減益）、中間純利益は、8億4千1百万円（同14.7%の減益）となりました。

なお、当期の中間配当につきましては、一株につき3円と決定させていただきました。

また、当社グループにおける当中間期の連結業績は、売上高555億3千7百万円（前中間期比3.1%の増収）、経常利益17億5千6百万円（同16.5%の減益）、中間純利益9億3千2百万円（同9.7%の減益）となりました。

今後の日本経済は、世界的な石油高騰による原燃料価格の上昇や近年にない被害を各地にもたらした台風、また、新潟県中越地方の大地震による景気への影響は少なからずあるものの、アジア経済圏の中では、なお存在感を増す中国の発展、国内企業の業績改善やそれを背景とした設備投資意欲、個人消費の底堅い動向など景気の回復は極めて緩やかながらも持続すると予想されます。

このような環境のもと、当社は、販売価格の復元と

維持ならびに拡販に努めるとともに、製品構造改善をさらに推進し、コート紙を中心とした拡販体制の充実と竹入紙、嵩高(かさだか)書籍本文用紙、環境対策用途の特殊紙等新製品の開発と拡販を図ってまいります。

また、中越パルプグループの一層の経営基盤強化を図って、生産効率の向上と更なるコスト削減、グループ内資金の一元管理と効率的運用、キャッシュ・フローの拡充等に取り組んでまいります。

当社は、「環境に関する基本方針」に基づき地球環境温暖化防止対策として二酸化炭素排出削減や循環型社会に対応する省資源と古紙利用、廃棄物ゼロ(ゼロエミッション)を実行するマネジメントシステムを構築しております。

この中で、間伐材の利用を始め非木材としての竹の利用、ゼロエミッションの達成のための炭化炉の設置、脱塩素化を推進しております。

近年の激変する経営環境を踏まえ、リスク管理委員会を組織しており、企業統治(コーポレートガバナンス)を有効に機能させるため、また、法令順守(コンプライアンス)の意識向上に努めるためこれら経営システムと連携をとりながら企業価値の増大を図り、企業の社会的責任を果たして行きたいと考えております。

株主の皆さまには、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜われますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成16年12月

代表取締役社長

菅野二郎

販 売

区 分	当中間期 H.16.4.1 ~ H.16.9.30		前中間期 H.15.4.1 ~ H.15.9.30		前 期 H.15.4.1 ~ H.16.3.31	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
	トン	百万円	トン	百万円	トン	百万円
一般洋紙	346,427	36,073	331,190	35,241	672,503	71,076
包装用紙	50,399	4,484	49,457	4,149	98,195	8,097
特殊紙・ 板紙及び 加工品等	53,598	6,524	51,099	6,369	102,996	12,784
小 計	450,426	47,082	431,747	45,761	873,695	91,958
パルプ	2,531	129	1,878	107	4,082	220
合 計	452,958	47,211	433,625	45,868	877,778	92,179

(注) 百万円未満及びトン未満は切り捨てて表示しております。

業 績

区 分	当中間期 H.16.4.1 ~ H.16.9.30	前中間期 H.15.4.1 ~ H.15.9.30	前 期 H.15.4.1 ~ H.16.3.31
売 上 高(百万円)	47,211	45,868	92,179
経 常 利 益(百万円)	1,387	1,819	3,705
中間(当期)純利益(百万円)	841	987	1,909
1株当たり中間(当期)純利益(円)	7.22	8.47	15.87
純 資 産(百万円)	51,295	50,130	50,885
総 資 産(百万円)	144,154	145,145	144,739

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

中間貸借対照表

(平成16年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	43,609	流動負債	67,654
現金及び預金	686	支払手形	4,883
受取手形	11,165	買掛金	10,297
売掛金	18,264	短期借入金	35,720
有価証券	60	長期借入金(1年以内返済)	9,478
製品	6,575	未払金	1,243
原材料	2,199	未払法人税等	470
仕掛品	786	未払費用	4,795
貯蔵品	906	賞与引当金	603
立木	110	その他の流動負債	162
前渡金	251	固定負債	25,203
前払費用	190	社債	4,000
繰延税金資産	363	長期借入金	14,749
短期貸付金	1,404	退職給付引当金	6,136
未収入金	514	役員退職慰労引当金	317
その他の流動資産	174	負債合計	92,858
貸倒引当金	43		
固定資産	100,544		
(有形固定資産)	(88,591)	資 本 の 部	
建物	16,206	資本金	17,259
構築物	4,694	資本金	17,259
機械及び装置	60,685	資本剰余金	14,372
車輛及び運搬具	5	資本準備金	14,370
工具・器具・備品	266	その他資本剰余金	2
土地	6,152	利益剰余金	19,071
建設仮勘定	342	利益準備金	1,254
造林	238	特別償却準備金	509
(無形固定資産)	(178)	海外投資等損失準備金	48
電気供給施設利用権	67	固定資産圧縮積立金	68
その他の無形固定資産	111	別途積立金	14,300
(投資その他の資産)	(11,774)	中間未処分利益	2,891
投資有価証券	7,165	株式等評価差額金	605
子会社株式	203	株式等評価差額金	605
長期貸付金	857	自己株式	14
長期前払費用	299	自己株式	14
長期繰延税金資産	2,063	資本合計	51,295
その他の投資	1,283		
貸倒引当金	99		
資産合計	144,154	負債及び資本合計	144,154

(注)1. 有形固定資産の減価償却累計額 164,152百万円
2. 百万円未満は切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(平成16年4月1日から
平成16年9月30日まで)

(単位：百万円)

経常損益の部	営業収益		47,211	
	売上高	47,211		
	営業費用		45,646	
	売上原価	35,463		
	販売費及び一般管理費	10,183		
	営業利益		1,565	
	営業外損益の部	営業外収益		249
		受取利息	17	
		受取配当金	82	
		雑収入	149	
営業外費用			426	
支払利息		374		
雑損失		52		
経常利益		1,387		
特別損益の部	特別利益		137	
	貸倒引当金戻入額	137		
	特別損失		96	
	固定資産売却損及び除却損	96		
	貸倒引当金繰入額他	0		
税引前中間純利益			1,428	
法人税、住民税及び事業税			417	
法人税等調整額			169	
中間純利益			841	
前期繰越利益			2,050	
中間未処分利益			2,891	

(注)百万円未満は切り捨てて表示しております。

中間連結貸借対照表

(平成16年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	49,882	流動負債	76,597
現金及び預金	1,695	支払手形及び買掛金	17,586
受取手形及び売掛金	34,204	短期借入金	49,981
有価証券	70	未払法人税等	616
たな卸資産	12,193	賞与引当金	936
その他	1,810	その他	7,476
貸倒引当金	91	固定負債	29,011
固定資産	108,276	社 債	4,000
(有形固定資産)	(95,289)	長期借入金	16,040
建物及び構築物	23,124	退職給付引当金	8,369
機械装置及び運搬具	63,219	役員退職慰労引当金	468
土地	7,950	その他	132
建設仮勘定	416	負債合計	105,608
その他	579		
(無形固定資産)	(232)		
(投資その他の資産)	(12,754)		
投資有価証券	7,459	少数株主持分	1,625
その他	5,460		
貸倒引当金	166		
		資 本 の 部	
		資 本 金	17,259
		資本剰余金	14,434
		利益剰余金	18,756
		その他有価証券評価差額金	649
		自己株式	175
		資本合計	50,924
資産合計	158,158	負債・少数株主持分及び資本合計	158,158

(注)1. 有形固定資産の減価償却累計額 179,903百万円
2. 百万円未満は切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(平成16年4月1日から
平成16年9月30日まで)

(単位：百万円)

売 上 高	55,537
売 上 原 価	42,054
売 上 総 利 益	13,483
販売費及び一般管理費	11,512
営 業 利 益	1,970
営 業 外 収 益	274
受 取 利 息	6
受 取 配 当 金	74
雑 収 入	193
営 業 外 費 用	488
支 払 利 息	433
雑 損 失	55
経 常 利 益	1,756
特 別 利 益	137
貸倒引当金戻入額	136
固定資産売却益	1
特 別 損 失	110
固定資産売却損及び除却損	108
貸倒引当金繰入額他	2
税金等調整前中間純利益	1,783
法人税、住民税及び事業税	563
法人税等調整額	222
少数株主利益	64
中 間 純 利 益	932

(注)百万円未満は切り捨てて表示しております。

中間連結剰余金計算書

(平成16年4月1日から
平成16年9月30日まで)

(単位：百万円)

資本剰余金の部	
資本剰余金期首残高	14,434
資本剰余金増加高	0
自己株式処分差益	0
資本剰余金中間期末残高	14,434
利益剰余金の部	
利益剰余金期首残高	18,227
利益剰余金増加高	932
中間純利益	932
利益剰余金減少高	403
配当金	343
役員賞与	60
利益剰余金中間期末残高	18,756

(注)百万円未満は切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュフロー計算書(要約)

(平成16年4月1日から
平成16年9月30日まで)

(単位：百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	4,195
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,128
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,153
現金及び現金同等物の増減額	86
現金及び現金同等物の期首残高	1,736
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,650

(注)百万円未満は切り捨てて表示しております。

会社の概要

(平成16年9月30日現在)

商号	中越パルプ工業株式会社
本社所在地	東京都中央区銀座二丁目10番6号
創業	昭和22年2月
資本金	17,259百万円
従業員数	1,072名
主な事業内容	各種化学パルプ、機械パルプから一貫して一般洋紙・包装用紙・特殊紙・高級板紙および加工品等の製造（各品種の古紙入り再生紙、竹パルプ入洋紙含む）ならびに販売を行うとともに、パルプの一部を販売し、併せて若干の仕入販売を行っております。 主要原料である木材の確保のため国内外パルプ原材料を購入し、一部を販売するほか、造林事業を行っております。

主な事業所

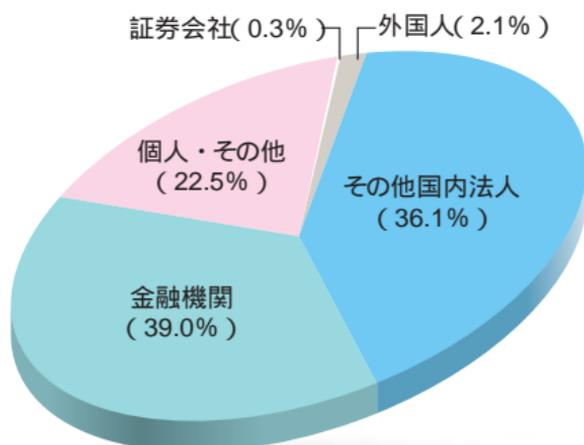
本社	東京都中央区銀座2-10-6
大阪支店	大阪府大阪市西区京町堀1-1-20 中越大阪ビル6F
名古屋営業所	愛知県名古屋市中区錦2-15-22 りそな銀名古屋ビル4F
福岡営業所	福岡県福岡市博多区博多駅前3-19-5 博多石川ビル7F
川内工場	鹿児島県薩摩川内市宮内町1-26
能町工場	富山県高岡市米島282
二塚工場	富山県高岡市二塚3288

株式の概況

(平成16年9月30日現在)

株式の状況 発行する株式の総数 450,000,000株
発行済株式の総数 116,654,883株
株 主 数 11,422名

所有者別持株比率



大 株 主 (上位10名)

株 主 名	株 数	持株比率
王子製紙株式会社	千株 10,539	% 9.03
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	6,767	5.80
日本紙パルプ商事株式会社	6,065	5.19
株式会社北陸銀行	5,735	4.91
大倉三幸株式会社	5,038	4.31
国際紙パルプ商事株式会社	4,699	4.02
株式会社あおぞら銀行	4,268	3.65
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	4,149	3.55
株式会社みずほコーポレート銀行	4,013	3.44
農林中央金庫	4,013	3.44

(注) 千株未満は切り捨てて表示しております。

役員

(平成16年9月30日現在)

代表取締役社長	菅野二郎
専務取締役	金森奉一
常務取締役	徳本章一郎
常務取締役	五十田光
常務取締役	竹下賢二
取締役	石井正
取締役	江藤英勝
取締役	木村正毅
取締役	廣松信孝
取締役	中野達男
取締役	畠中勇道
取締役	成毛康夫
取締役	大竹道孝
常任監査役(常勤)	宮崎博之
監査役(常勤)	永淵宗雄
監査役	今野昭昌

当社製品のご紹介

中越パルプの嵩高書籍本文用紙

Solist

ソリスト



「ソリスト」の特徴

「ソリスト(SOLIST)」は、軽く・厚く・白くをコンセプトとしたセミ上質紙です。束・色調・退色率・不透明度について、最上級の書籍本文用紙です。出版社の方々が、ソリスト(独奏者)になって頂き、自由に表現(演奏)願いたい書籍本文用紙です。

嵩高性

低米坪・高紙厚でやわらかな風合いを備えた嵩高書籍本文用紙です。

書籍のボリューム感アップや和風ペーパーバック用紙としての使用に最適です。

色調

目にやさしい落ち着いたクリームトーンです。

品 種	主な銘柄	用 途
上 級 紙		
上 質 紙	雷鳥上質 ソリスト せんたいIMP上質	一般上質(オフセット用・活版用) 書籍本文用紙 学習参考書用紙 ノート用紙
画 学 紙	つるぎケント 特白画学紙	カレンダー、出版本文 スケッチブック
情報用紙他		フォーム用紙 のし紙、加工原紙
塗 工 紙		
ア ー ト 紙	雷鳥スーパーアート 雷鳥特アート 雷鳥ダルアート	
コ ー ト 紙	雷鳥コート 雷鳥マットコート	カレンダー、美術書、写真集 カタログ、ポスター パンフレット 学習参考書
軽 塗 工 紙	スーパーエミネ エミネ シャトン	
微 塗 工 紙	スマッシュ ありそ	
包 装 用 紙		
純白ロール紙	雷鳥純白	包装紙、各種加工用原紙
クラフト紙 晒、半晒クラフト紙	スーパーゴールド	米麦、飼料、化学薬品等の袋 封筒、手提げ袋 クルパック紙
新 聞 用 紙		新聞用紙
出 版 用 紙		週刊誌・児童雑誌の本文
再 生 紙	レジーナ	印刷用紙、情報用紙 各種クラフト紙
板 紙		
高級白板紙	アストル ブランシュ シェリィ	表紙、図鑑本文 パンフレット、カレンダー 化粧品・薬品の箱、食品容器
コップ原紙		飲料用紙コップ、カート缶
特 殊 紙		
色クラフト紙 建材用原紙 その他特殊紙	せんたいカラークラフト パステルカラー 竹入紙、WOP紙	封筒 壁紙、難燃紙、不燃紙他 食品包装紙等
パ ル プ		
B K P		製紙用パルプ

株主メモ

1. **決算期**
毎年3月31日
2. **配当金受領者確定日**
利益配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
3. **株主総会**
定時株主総会 毎年6月
4. **基準日**
毎年3月31日
上記のほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める。
5. **公告掲載新聞**
東京都において発行する日本経済新聞
6. **名義書換代理人**
中央三井信託銀行株式会社
東京都港区芝三丁目33番1号
〔同事務取扱所〕
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話 東京（3323）7111番（大代表）
〔同取次所〕
中央三井信託銀行株式会社全国各支店
日本証券代行株式会社本店・全国各支店
7. **1単元の株式の数**
1,000株
8. **単元未満株式の買取請求受付場所**
上記の名義書換代理人、同事務取扱所
及び同取次所
実質株主は、参加者及び証券保管振替
機構を経由する。
9. **上場証券取引所**
東京・大阪（市場第1部）

中越パルプ工業株式会社

〒104-8124 東京都中央区銀座二丁目10番6号

TEL 03 - 3544 - 1524（代表）

インターネット・ホームページ：<http://www.chuetsu-pulp.co.jp>

用紙（表紙・本文）

能町工場製品 雷鳥マットコートN 127.9g/m²